

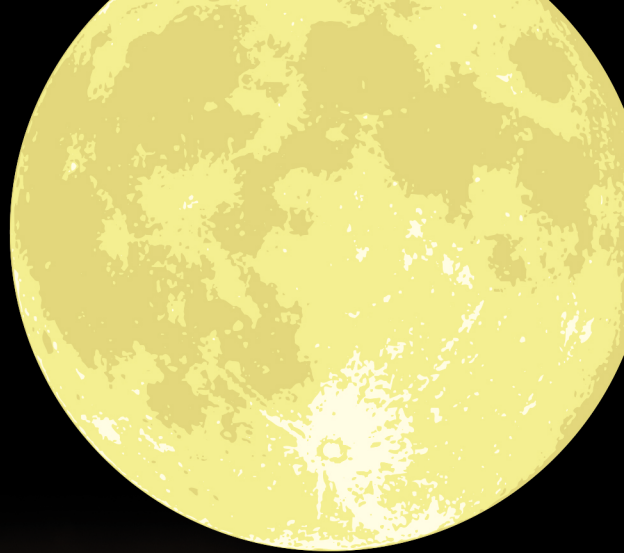
奈良

采女祭

うね

め

まつり



春日大社末社 采女神社〈猿沢池畔〉

令和5年 9月28日(木)

9月29日(金)

宵宮祭 17時～(采女神社)

花扇奉納行列 17時～(JR奈良駅～采女神社)

JR奈良駅(17時出発)→三条通り→東向商店街→大宮通り→小西さくら通り商店街→城戸通り→餅飯殿センター街→采女神社(18時頃到着)



行列に参加いただく
お稚児さん募集

受付期間：8月1日～9月19日まで
受付場所：奈良市総合観光案内所

例祭(花扇奉納神事) 18時～(采女神社)

花扇奉納神事終了後に公演
特別公演「うた語り」(猿沢池)
「采女ものがたり」

うた語り 中橋怜子 笛 又吉奈緒子



管絃船の儀 19時過ぎ～(猿沢池)

アクセス

場所／采女神社(猿沢池畔)
近鉄奈良駅より徒歩約5分
JR奈良駅より徒歩約15分
※会場へのお越しは、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

主催／采女祭保存会 (奈良市観光協会内) TEL. 0742-30-0230 平日 9:00～17:00
[URL] <https://narashikanko.or.jp>



写真はイメージです。

采女祭うねめまつりってなに？

猿沢池の西北の隅に鳥居を背にした珍しい後ろ向き神社が采女神社です。

『大和物語』により、奈良時代に帝に仕えていた采女(後宮で帝の給仕をする女官の職名)が、帝のご寵愛が衰えたのを嘆いて猿沢池の池畔の柳に衣を掛け、入水したので、その霊を慰めるために社を建てた。しかし、采女は我が身を投じた池を見るにしのびないと一夜のうちに社を後ろ向きにした。」と伝えられています。



花扇奉納行列

天平衣装を着て采女祭に参加しよう!

天平衣装に着替えて、采女伝説に由来する名所をめぐるミニ観光や花扇奉納行列への参加などお祭りをたっぷり堪能できます。

日時 **9月29日(金) 14:00~17:40頃**

参加費 **4,000円(ガイド料、衣装、着付け代)**

ご予約 **NARAタイム** <https://narashikanko.or.jp/naratime/ja>
※必ず、上記WEBサイトにて詳細内容を確認のうえ、お申込みください。

お問合せ **奈良市観光協会 ☎0742-30-0230 (平日9:00~17:00)**

飾られた2m余りの花扇を載せた車を中心に、御所車に乗った十二単姿の花扇使、数十人の稚児やNARACITYコンシェルジュ、姉妹都市福島県郡山市から参加いただいているミスうねめなど、天平衣装をまとった総勢約200名が市内を練り歩きます。

午後6時から采女神社において、春日大社神職による厳かな例祭(神事)が行われます。

午後7時に南都楽所の奏する雅楽が流れるなか、2隻の管絃船(龍頭・鶴首)が猿沢池を巡る「管絃船の儀」が行われ、最後には花扇を池中に投じて采女の霊を鎮め同時に人々の幸せを祈る雅やかな行事です。

行列に参加いただくお稚児さん募集

3歳~
小学3年生
対象

- 参加日時 **9月29日(金) 16:30~18:00**
- 参加料 **5,000円**
- 募集期間 **8月1日から9月19日まで**
- 募集受付 **奈良市総合観光案内所**
(お問合せは、保存会事務局まで)



コラボ企画 お月見スイーツ×采女祭

開催期間: **9月26日(火)~29日(金)**

参加スイーツ店で企画対象のお月見スイーツを含め1,000円以上ご購入いただくと、采女祭オリジナル絵馬がもらえます!
(先着400枚限定)



9月上旬頃予定

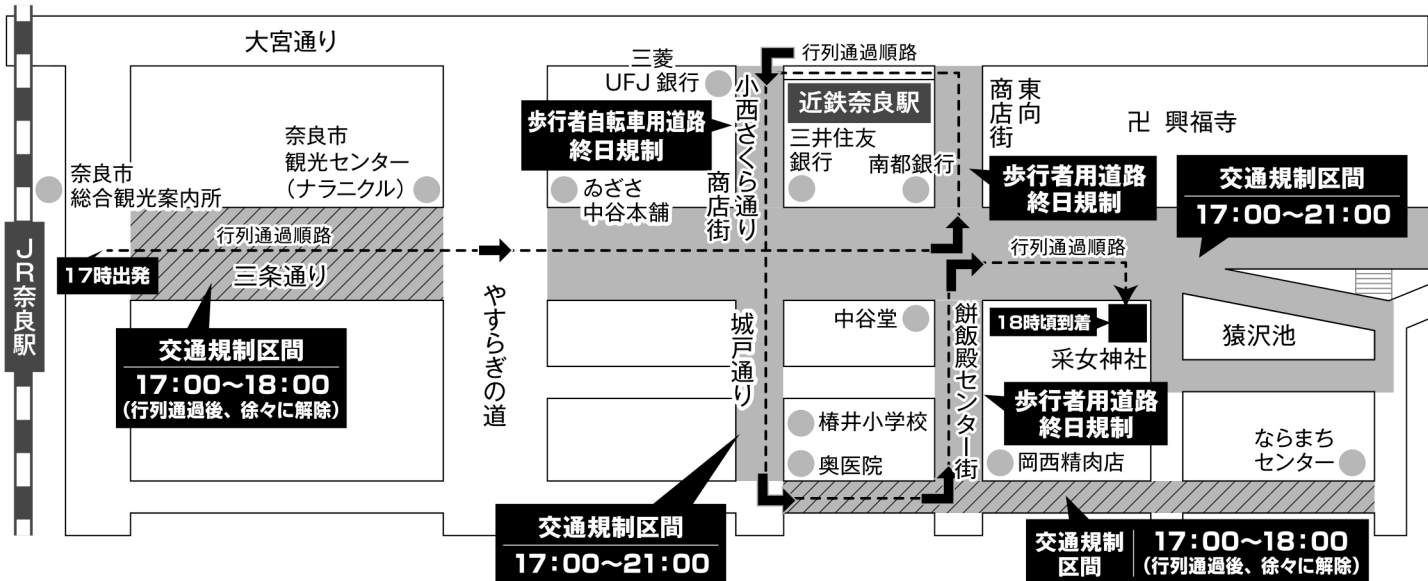
動画で見る!

采女祭 采女伝説



◎采女祭花扇奉納行列順路および当日の交通規制区間について

会場へのお越しは、公共交通機関をご利用ください。



雨天時について

当日の天候状況により、行事内容が縮小または一部中止になる場合があります。その場合は、奈良市観光協会公式ホームページにて当日の13時頃にお知らせいたします。